

春休み「わかあゆ塾」開催

わだい ④

3月17日から29日にかけて、学力の向上とともに学ぶことの大切さや楽しさを感じてもらうことを目的に、教育委員会が「春休み舟形わかあゆ塾」を中央公民館で開催しました。参加した延べ222名の小中学生からは、「苦手な教科が減った」「とても楽しかった」との感想があり、塾の意図をしっかりと汲み取ってくれたようでした。5月からは、民間講師が指導する中学生対象の「放課後わかあゆ塾」がスタートします。



工作や科学を体験して学ぶ

わだい ①

3月24日と26日、中央公民館で春休み少年少女おもしろ体験教室が行われました。これは、子どもの長期休みに学校や家庭ではなかなかできない体験を通して、子どもの学びを深めることを目的に町教育課が開催したものです。

2日間で約90名の児童が参加。子どもたちからは、「紙皿のおもちゃ作りが楽しかった」、「空気を使った科学実験が不思議だった」などの感想があり、体験から新しい学びにつながる教室となりました。



コロナワクチン接種予備訓練

わだい ⑤

3月27日に福祉避難所「てとて」で、新型コロナウイルスワクチン予防接種に向けた模擬訓練を実施しました。町民の方のご協力をいただき、感染対策を目的とした導線の確認のほか、衣服の着脱や受付、換気等の確認をしました。現在訓練を踏まえて、集団接種の準備を行なっています。今後、ワクチンの入荷状況に合わせて、順次接種についてのお知らせを行います。



舟小ピロティーが人工芝に

わだい ⑥

3月31日、町広域避難所となっている舟形小学校体育館のピロティーが人工芝に生まれ変わりました。昨年度に実施したコロナ禍における豪雨災害を想定した避難訓練の結果、一時的な待機場所や屋外避難場所として、ピロティーを活用することになりました。しかし、土のままでは砂埃が舞うなど衛生面に問題があるため人工芝にしました。平常時はスポ少の活動や、雨天時の保育園児の遊び場として利用されます。



福祉避難所「てとて」と舟形町防災センターが完成

わだい ②

3月26日、舟形町福祉避難所「てとて」と舟形町防災センターの合同竣工式が行われ、完成を祝いました。両施設は、平成30年8月5日から6日の豪雨により、町役場や指定避難所が浸水等の被害を受けたため、災害に強い防災体制を再構築するために整備したものです。

福祉避難所「てとて」は、乳幼児、支援が必要な高齢者など最大110名受け入れることができ、乳幼児専用の個室のほかに炊き出し室も整備しています。

平常時には、防災に関する会議や、子育て、高齢者の介護予防、健康増進に関する事業、新型コロナウイルス感染症ワクチン接種会場として幅広く活用していく予定です。



4/15 舟形町交通安全団体
旗波作戦



▶春の交通安全県民運動にあわせて、交通事故防止を呼びかけました。

4/11 舟形町スポーツ少年団
スポーツ少年団結団式



▶舟形ビッグサンダーズの渡辺蓮さんが宣誓を行いました。

4/1 佐藤富雄警部補
舟形町に新たな駐在さん



▶長沢駐在所に着任しました。安心安全のためがんばります。

4/1 株式会社大成技術コンサルタント
町の教育振興のため寄付



▶子どもたちの教育のために寄付していただきました。

4/1 舟形町消防団
辞令交付式



▶今年度の新入団員9名に加藤嘉久団長から、辞令が手渡されました。

4/1 伊藤宏さん（舟形第4）
行政相談委員委嘱



▶総務大臣から町の行政相談委員に委嘱されました。任期は2年です。